

# 【六本木三丁目東側地区、第四回：3回目まちづくり合同セミナー（具体化のデザインを考える）デザインゲーム】

■日時：2017年5月20日（土）14～16時

■場所：港区麻生総合支所「区民協働スペース」

■参加者（42名）：六本木三丁目東地区まちづくり協議会研究会  
六本木三丁目中央地区再開発勉強会、住友不動産、  
学生（早稲田大学）、連（港区まちづくりコンサルタント）

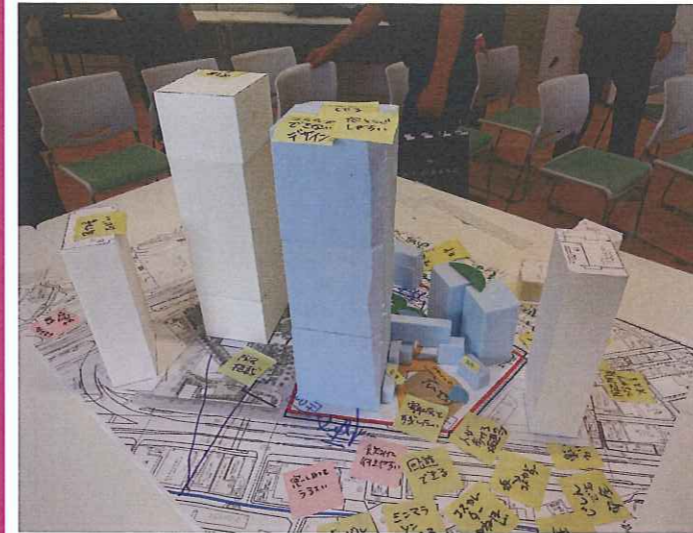
■目的：コラージュ大会で得られた将来の夢を、地図の上に「スタイロブロック」を使って建物や広場をゲーム感覚で作ります。これはデザインゲームという住民参加のまちづくりの手法ですが、皆と一緒に考えることにより、敷地の特徴や建物と外部空間との関係を理解すると共に将来の夢を具現化すること（ゾーニング配置）することになります。

■スケジュール  
14:00～挨拶（片山）、司会進行（足立）  
14:05～デザインゲームの説明（連）  
14:20～2グループでデザインゲーム（ファシリテーターA小川、B連）  
15:10～各グループで感想を言いながら特徴をまとめる  
15:20～発表会、15:45～全体のまとめ（連）、  
15:55～挨拶（水橋）、今後のスケジュール（植木）

## Aグループ



## Bグループ



**Aグループ**

- ①住宅とオフィスタワーのエリア分け
- ②2つのタワーの領域感
- ③ランドタワーの整合性・一体感
- ④段差を活かす場所
- ⑤住民重視の地域
- ⑥オープンスペースを活かす
- ⑦いい感じ！
- ⑧屋上庭園が欲しい！
- ⑨建設費がUPしそう。

### ■Aグループ

- ①住宅とオフィスタワーのエリア分け
- ②2つのタワーの領域感
- ③ランドタワーとの整合性・一体感（課題）
- ④段差を活かす場所（ランドスケープ的広場的）
- ⑤住民重視の地域 → 広場を広く、丘の感じ
- ⑥オープンスペースを活かす
- ⑦いい感じ！
- ⑧屋上庭園が欲しい！
- ⑨建設費がUPしそう。



**Bグループ**

1. 業務棟は六本木通り側に配置
2. 住居棟は南側に配置
3. 両棟の間に広場・公園
4. お寺の擁壁の廻りは緑にする
5. 建物の廻りは遊歩道
6. 広場・公園の周りにお店
7. 広場・公園の向は階段とスロープでつなぐ
8. 高層棟のデザインは大切
9. 公園には池、噴水を！

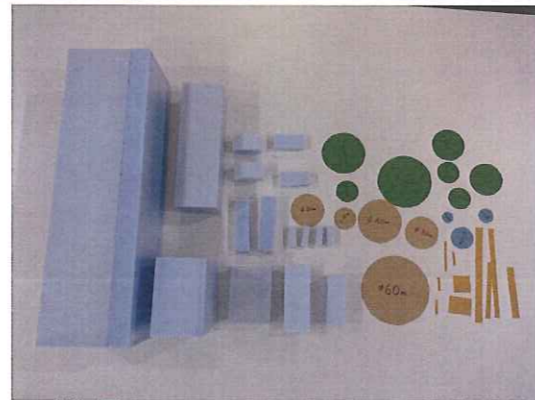
### ■Bグループ

- ①業務棟は六本木通り側に配置（ビル風が生じないデザイン）
- ②住居棟は南側に配置
- ③両棟の間に広場（六本木側）と公園（南側）を設ける
- ④お寺の擁壁（崖）周りは緑にする。
- ⑤建物の周りに遊歩道を設ける
- ⑥広場、公園の周りにお店！
- ⑦広場と公園の間は、大階段とスロープでつなぐ。
- ⑧寄席坂を人が歩ける坂道として継承したい！
- ⑨公園には池、噴水を！



### ■エリアの地図

この地図の上にスタイロブロック（建物）や色紙（オープンスペース）を配置する。高い所と低い所の差は約15m



### ■道具

色々な大きさのスタイロブロック（建物）色紙（広場、公園、坂、）これらを並べて検討する。



皆が一緒になって案を考えた。この成果を活かして、次回（7/30）はプロが作った案が複数出てくる。是非多くの方に参加して欲しい！

**まとめ A.B 共通点**

- ① 六本木通り側に業務棟を配する
- ② 住居棟は南側に配する
- ③ 2棟の間に広場、公園を設ける
- ④ 段差を活かす
- ⑤ 屋上庭園を設ける
- ⑥ 高層棟のデザインは大切

## ■まとめ（AB 共通点）

- ①六本木通り側に業務棟を配する
- ②住居棟は南側に配する
- ③2棟の間に広場、公園を設ける
- ④段差を活かす。  
(大階段、スロープで繋ぐ)
- ⑤屋上庭園を設ける
- ⑥高層棟のデザインは大切